



第 6 期 宮 前 区 区 民 会 議

中 間 報 告 書

平 成 2 9 年 3 月 3 1 日



第 6 期 宮 前 区 区 民 会 議

第6期宮前区区民会議 中間報告書 もくじ

第1章	審議テーマの検討から専門部会の発足まで	3
1	地域課題把握アンケートを実施、課題の抽出	
2	課題の整理・分類	
3	二つの専門部会と企画部会の発足	
4	専門部会の構成（キーワード・テーマ・メンバー）	
第2章	全体会議・企画部会	5
1	全体会議・企画部会等の開催の経緯	
第3章	（仮称）地域福祉部会	8
1	現在の審議状況…テーマ・ターゲット（3つの案）	
2	これまでの審議経過	
第4章	（仮称）地域活性部会	11
1	現在の審議状況…テーマ・ターゲット（3つのねらい）	
2	これまでの審議経過	
第5章	区民会議フォーラム	15
1	企画の概要	
2	開催結果 ①全体の流れ ②&③分科会	
第6章	そのほかの活動報告	21
1	「みやまえ区民会議だより」の発行	
2	区民会議交流会への参加	
資料編		22
1	抽出課題・審議テーマ希望のまとめ	
2	第6期宮前区区民会議委員名簿	

はじめに

平成18年に川崎市各区でスタートした区民会議は、2年1期毎にその構成メンバーを代えながら、これまで10年の活動実績を積み上げてきました。

宮前区区民会議の提案からは、「防災フェア」の開催、「みやまえカルタ」「ぐるっとみやまえ」（転入者用の地域情報誌）などの制作、「公園体操」「冒険遊び場」の普及活動など、事業化され、成果が上がったものも生まれています。

私たち、第6期宮前区区民会議は、平成28年4月に、20名の委員で区民会議11年目の活動をスタートさせました。二つの専門部会による調査審議を中心とする、これまでの活動の経過をまとめたのが、この「中間報告書」です。

これまでの審議から、「(仮称)地域福祉部会」では、①企業や商店の場・スペースの地域拠点としての活用、②認知症の理解・地域支援の推進、③子どもを対象とした取組、などが今後の検討テーマ・ターゲットの候補として挙げられています。

もう一方の「(仮称)地域活性部会」では、これまで地域との接点が薄かった若い世代を取り込んだ異業種交流や地域内でのお仕事につながるしくみ、隠れた地域の人材の発掘、クラフト市の開催等につながる取組の検討を進めています。

平成29年3月には、区民会議フォーラムを開催。これまでの部会の審議内容を踏まえて「認知症サポーター養成講座」や「区内で物作り・作品づくりをされている方々の交流会」などを分科会として企画し、これまで区民会議とあまり接点の無かった新たな参加者を得る事ができました。

平成29年4月からの一年間では、フォーラムをきっかけに地域の方々からいただいた意見や新たな出会い・交流を大切にしながら、地域の課題解決に資する取組提案をまとめ、実践するために、更なる審議を進めてまいります。宮前区区民会議にどうかご期待・ご理解・ご協力をお願いいたします。

平成29年3月

第6期宮前区区民会議
委員長 川田 和子

第1章 審議テーマの検討から

専門部会の発足まで

第6期宮前区区民会議は、区内のさまざまな市民活動団体から推薦された委員13名、公募委員4名、区長推薦委員3名の、合計20名で調査・審議をすすめています。(委員名簿は資料編 24ページ参照)

1 地域課題把握アンケートの実施、課題の抽出

事前打ち合わせ会を経て各委員にお願いした「地域課題把握アンケート」で、委員が普段の活動や生活を通じて感じている53の地域課題が抽出されました。

4.20 事前打ち合わせ会

5.20 第1回全体会議

53の課題を抽出

2 課題の整理・分類

第1回準備部会では、53の課題を5分野11分類14課題に、集約・整理したものを基に討議を進めました。

第2回準備部会では、改めて各委員に「討議したいテーマ」について第2希望まで提出いただき、内容・集計を確認の上で、討議を進めました。

(資料編、22ページ参照)

その結果出てきた審議テーマ及びキーワードを関連性の高さなどから大きく二つに分類、「(仮称)地域福祉部会」と「(仮称)地域活性部会」の2つ専門部会を立ち上げ、委員長を除いた19名の委員はいずれかに所属する案を作成しました。

(詳細は4ページ参照)

6.13 第1回準備部会

5分野**11**分類**14**課題
に整理の上・討議

7.12 第2回準備部会

2専門部会構成案

テーマ・キーワードを2分類

3 二つの専門部会と企画部会の発足

第2回全体会議での確認を経て、二つの専門部会が正式に発足しました。

審議テーマやターゲットの更なる絞込、専門的な調査審議については、それぞれの専門部会で、その後集中的に行ってきています。

また、各専門部会の部会長が決定後には、委員長・副委員長(2名)・部会長(2名)からなる企画部会を発足し、全体の進行管理や、区民会議フォーラムの企画案検討などを進めてきました。

8.4 第2回全体会議

2専門部会の発足

委員長・副委員長・部会長で
企画部会の発足

4 専門部会の構成（キーワード・テーマ・メンバー）

二つの専門部会それぞれの仮称、調査審議の対象とする審議テーマ・キーワードは、当初、下記のように設定されました。

専門部会 A

(仮称) 地域福祉 部会

キーワード：ソフト、目標・未来像、人のつながり・支え合い

審議対象テーマの例

防災 防災意識	地域福祉 地域包括ケア	高齢者 高齢者支援	子育て 子育て支援・孫育て
世代間交流 世代間交流、場・人づくり	地域コミュニティ つながり強化	その他 テーマの継続	

部会メンバー：青柳委員、老門聰委員、大久保委員、小田委員、葛西委員、砂川委員、滝本委員、椿委員、中里委員、中村委員（10名）

地域福祉・高齢者・子育てなど福祉関連の他、防災や地域コミュニティなどのテーマを審議対象とし、世代交流、場・人づくり、人のつながり強化によって課題解決へのアプローチを図っていく部会

専門部会 B

(仮称) 地域活性 部会

キーワード：ハード、インフラ（都市基盤）、目的、情報、市民活動支援

審議対象テーマの例

交通 交通インフラ・不便解消	住環境 定住環境	魅力発信 愛着強化・魅力発信	産業振興 働く環境
緑・農 緑地保全・農業振興	その他 過去検証・中長期課題把握・対応		

部会メンバー：荒川委員、老門泰委員、大木委員、影山委員、黒澤委員、佐藤委員、田辺委員、山田委員、山部委員（9名）

交通・住環境など都市基盤となるインフラ、ハードから、魅力発信、産業振興、緑などのテーマを審議対象とし、過去の検証や中長期的な課題の解決方法なども視野にいれながら、課題解決へのアプローチを図っていく部会

第2章 全体会議・企画部会

1 全体会議・企画部会等の開催の経緯

全体会議は区民会議委員と、参与（区選出の市議会議員、県議会議員）、事務局（区長、副区長ほか区役所職員）が一堂に集まり、その時点までの審議経過を報告、意見交換を行う会議です。これまで、4回の全体会議を開催しました。

企画部会は区民会議の委員長・副委員長、両専門部会の部会長、事務局が集まり、全体の進行管理や、区民会議フォーラムの企画案検討を進めてきました。これまで3回開催しています。

この他、区民会議全員が集まる会議として、事前打ち合わせ会1回と準備部会2回、フォーラムに向けての打合せ1回を開催しています。

事前打ち合わせ会

4月20日(木) 18:00～20:00 区役所4階大会議室

- ▶各委員の自己紹介…氏名、所属団体、各自が考える地域の課題など
- ▶区民会議勉強会…区民会議の制度やしきみ、活動目的やこれまでの取組について
- ▶地域課題把握アンケートを配布

第1回区民会議（全体会議）

5月20日(金) 18:00～20:00 区役所4階大会議室 出席者委員20名、出席参与1名

- ▶委嘱式…区長から委嘱状を授与、正式に委員就任
- ▶委員長・副委員長の選出（互選）…川田和子委員長、影山玄史郎副委員長、青柳和美副委員長
- ▶地域課題把握アンケートの結果発表…抽出された53地域課題の発表、各委員の説明



左から影山副委員長、川田委員長、青柳副委員長



区長から委嘱状の授与

第1回準備部会

6月13日(月) 18:00~20:00 区役所4階大会議室 出席委員19名

▶審議テーマ選定に向けた課題の整理等

53の地域課題を内容の重複、区や地域の取組の現状などを踏まえ、5分野11分類14課題に整理
「区民会議でとりあげるに相応しいテーマ」について意見交換しました

第2回準備部会

7月12日(水) 18:00~20:00 区役所4階第2会議室 出席委員18名

▶審議テーマ希望を踏まえた討議…各委員の第1・2希望を確認、意見交換

▶専門部会構成案の決定…テーマ、キーワードを大きく二つに分類した専門部会構成案を作成

第2回区民会議（全体会議）

8月4日(土) 18:00~20:00 区役所4階大会議室 出席委員16名、出席参与5名

▶専門部会の発足…「(仮称) 地域福祉部会」「(仮称) 地域活性部会」の2つの専門部会を発足

▶専門部会の調査審議に向けた意見交換

▶今後の審議スケジュールの確認

第1回企画部会

9月30日(金) 18:00~20:00 区役所4階第2会議室 出席委員5名

▶全体会の進行について

▶専門部会の審議状況、部会長の発表について

第3回区民会議（全体会）

10月6日(土) 18:00~20:00 区役所4階大会議室 出席委員16名、出席参与2名、傍聴1名

▶専門部会の調査審議経過報告・質疑応答・意見交換…第1回・第2回の専門部会の結果を踏まえて

第2回企画部会

12月22日㊦ 18:00～20:00 区役所4階第4会議室 出席委員5名

- ▶全体会の進行について
- ▶専門部会の審議状況、部会長の発表について
- ▶区民会議フォーラムの企画案について

第4回区民会議（全体会）

1月13日㊦ 18:00～20:00 区役所4階大会議室 出席委員18名、出席参与3名、傍聴2名

- ▶専門部会の調査審議経過報告・質疑応答・意見交換…第1回・第2回の専門部会の結果を踏まえて

第3回企画部会

2月16日㊦ 18:00～20:00 区役所4階第3会議室 出席委員5名

- ▶専門部会の審議状況、今後の調査審議の方向性について
- ▶区民会議フォーラムの企画について

区民会議フォーラムに向けての打合せ

3月8日㊦ 18:00～20:00 区役所4階第2会議室 出席委員5名

- ▶区民会議フォーラムの進行・役割分担について



大会議室での全体会議の様子

第3章 (仮称) 地域福祉部会

地域福祉・高齢者・子育てなど福祉関連の他、防災や地域コミュニティなどのテーマを審議対象とし、世代交流、場・人づくり、人のつながり強化によって課題解決へのアプローチを図っていく部会

1 現在の審議状況…テーマ・ターゲット(3つの案)

①企業や商店の場・スペースの活用

部会で繰り返し話題となった地域のたまり場や情報拠点、相談拠点などの新たな設置場所として企業や商店の場・スペースの活用を探るテーマ。

藤沢市でマクドナルド店舗内のキッズスペースが地域の縁側に活用されている事例などが話題になり、宮前区で同様の店舗や車ディーラーなどのフリースペースの活用ができないかという意見が出ています。

活用の目的・場のイメージの明確化などまだまだ検討が必要ですが、企業の地域貢献活動(CSR)の一環としての実現の道が探れればと考えています。



②認知症の理解・地域支援

高齢化が進む中で、認知症患者も今後地域でますます増加すると考えられます。特にコンビニなどの店舗でのトラブル事例なども増えており、地域の企業や商店の理解の促進を求める意見が出ています。

認知症は必ずしも高齢者のみの問題ではなく、子ども世代も含めた他世代、地域で支えていくことや、人と人のつながりづくりの重要性も指摘されました。

取組の具体的な事例として「認知症サポーター養成講座」について、これまで実績の少ない企業や商店、多世代一緒の受講など検討していきたいと考えています。

また、これらの取組については、川崎市が地域活性化包括連携協定を締結しているセブン-イレブンへ協力依頼できる提案を考え、実現性を高めていこうという意見もでています。

③子どもを対象とした取組

宮前区は川崎市内でも子どもの多い区ですが、高齢化社会の中で、どうしても子どもよりも高齢者が優先されがちなのではないか、子どもの住みやすいまちこそ、将来に繋がるとの意見が出ています。

学校・家庭に次ぐ、地域の中での第3の居場所や見守りの必要性、見えにくい貧困や地域みんなで見守る仕組みなどの課題、トワイライトステイ、子ども食堂など宮前区にまだ無い取組事例などが話題になっています。今後主なターゲットとなる対象や課題を絞り込んで、具体的な取組提案の検討につなげられればと考えています。



2 これまでの審議経過

第1回（仮称）地域福祉部会

8月29日㊦ 18:00～20:00 区役所4階第2会議室 出席委員9名

- ▶部会長互選…中里部会長を選出
- ▶審議テーマの検討…自由な意見交換（以下、主な話題）
 - ・市民アンケートで定住意向が低かった宮前区…ショック、仮住まいや交通利便性が課題か？
 - ・地域コミュニティの形成…地域イベントを通じた交流、自治会加入促進など
 - ・その他のキーワード…見えにくい貧困、空き家活用、地域のたまり場、子どもの見守り など

第2回（仮称）地域福祉部会

9月16日㊦ 18:30～20:30 区役所4階第3会議室 出席委員11名

- ▶審議テーマ・ターゲットの絞り込みの検討…意見交換（以下、主な話題）
 - 子どもと地域をつなぐ、地域に近づける
 - …課題：子どもの孤独化、地域の希薄化
 - …解決の方向性①：居場所づくり、学習支援、貧困・負の連鎖の解決
 - …既存の取組や場：寺子屋事業、わくわく、こども文化センター、自主保育 など
 - …解決の方向性②：地域の縁側、地域人材活用、地域の活動・行事・魅力の周知・広報
 - 第3の大人・第3の居場所づくり…学校・家庭に続いて
 - …事例：町田駅前の地域案内所、学びのポイントラリー
 - …取組案：第5期宮前区区民会議提案「ハテナノタネ」の発展・活用

第3回（仮称）地域福祉部会

10月24日㊦ 18:00～20:00 区役所4階第3会議室 出席委員11名

- ▶審議テーマ・ターゲットの絞り込みの検討…意見交換（以下、主な話題）
 - 区民と行政、区民と活動団体等をつなげる仕組み
 - …区民のお困り事を聞き、小さな課題解決を積み上げていく
 - …区民会議のアピール、認知度向上
 - …既存の公聴制度の活用、活動団体へのヒアリング
 - 各委員の意見、アイデアを募る→次回会議で発表
 - その他の話題
 - 学びのポイントラリー、案内看板の設置、災害時の要援護者支援、提案実践・継続審議のしくみ など

第4回（仮称）地域福祉部会

11月28日㊦ 18:00～21:00 区役所4階第1会議室 出席委員10名

▶審議テーマ・ターゲットの絞り込みの検討…意見交換（以下、主な話題）

区民と行政、区民と活動団体等を近づける仕組み…各委員がアイデア・企画を発表

高齢者の地域見守り、高齢者の仲間づくり、福祉活動団体の連携・交流、

地域とのつながりづくり、地域要望の吸い上げ、商店街との連携、既存施設の有効活用など

テーマ・ターゲット 3つの案（詳細8ページ参照）

…企業や商店の場・スペースの活用

…認知症の理解・地域支援の推進

…子どもを対象とした取組

第5回（仮称）地域福祉部会

2月1日㊦ 18:00～20:00 区役所4階第1会議室 出席委員8名

▶フォーラム開催後の進め方・取組方向性のイメージ…意見交換（以下、主な話題）

誰もが集えるたまり場「みんなの食堂」

…貧困家庭だけでなく、高齢者や親子など誰もが集え、食事ができる場

…立上げや担い手育成、場の確保等の支援 方法要検討 担い手養成講座など？

…地域ニーズや情報の集め方について

▶フォーラム分科会の企画内容・進め方

認知症サポーター養成講座開講

…区内企業の事例・取組発表

…中学校等へ声をかけ、多世代が参加する場を目指す

…修了者には認知症サポーターの証であるオレンジリング（下写真）とともに、区民会議発行の修了書を授与

▶部会名称…次回決定へ



第4章 (仮称) 地域活性部会

交通・住環境など都市基盤となるインフラ、ハードから、魅力発信、産業振興、緑などのテーマを審議対象とし、過去の検証や中長期的な課題の解決方法なども視野にいれながら、課題解決へのアプローチを図っていく部会

1 現在の審議状況…テーマ・ターゲット（3つのねらい）

①若い世代がターゲット

地域との接点がこれまで薄かった、新たな人材を通じた新たな地域活性化の可能性を目指します。具体的なターゲットとして、特に20～40代の現役世代をイメージしています。

②異業種交流から、地元でのお仕事受注へ

異業種交流などを通じて、地域でお仕事を受注したり、自分の作品の発表や販売の場の創出を目指します。地元で仕事につなげることによって、人と人とのつながりができ、宮前区という地域ともつながります。

将来的には地域資源の活用や異業種コラボなどにもつながれば理想です。

③隠れた人材の発掘から、クラフト市等の開催へ

区内には「実は美大卒」「こんなもの作れる」「これを教えられる」など、隠れた人材がたくさんいると考えられます。

これらの方々を、取組を通じて掘り起こし、その方々の発表や交流の場として、例えば「宮前区らしいクラフト市」のようなものが開催できたらと考えています。



2 これまでの審議経過

第1回（仮称）地域活性部会

8月30日㊤ 18:00～20:00 区役所4階第2会議室 出席委員11名

▶部会長互選…佐藤部会長を選出

▶審議テーマの検討…自由な意見交換（以下、主な話題）

- ・産業振興…区内商店や産業の活性化、農産物の活用・ブランド化、働く場の創出 など
- ・農地・緑の保全…観光農園、農業振興地域の指定、農地継承、農地保全ファンド など
- ・魅力スポット…公衆トイレ、周遊環境整備、公園等の活用・地域管理 など
- ・その他のキーワード…空き家活用、情報共有、過去の提案・取組の検証 など

第2回（仮称）地域活性部会

9月9日㊤ 18:00～20:00 区役所4階第4会議室 出席委員9名

▶審議テーマ・ターゲットの絞り込みの検討…意見交換（以下、主な話題）

人と人のつながり強化による「地域活性化」

…ターゲット：地域で商売している人（商店・個人事業主・農家など）

…つながり・出会い①：商売している人同士…コラボ、ビジネスチャンス、地域雇用 など

…つながり・出会い②：商売している人と区民…生活の中で、宮前産ブランド、体験・交流

…新たな層の取組：若い人を核に

取組の方向性案

…「市」の創出：多ジャンル混合、収益と出会い、地域レベルで展開

…「農」を身近に：農の体験・交流、宮前産ブランド化

…上記の場候補：公園、カフェ、農地、空き家、空き店舗 など

運営の自立・採算性を目指す

…無償ボランティアに頼らず、担い手に一定の報酬→やりがい、継続性のある体制づくり

第3回（仮称）地域活性部会

10月27日㊦ 18:00～20:00 区役所4階第1会議室 出席委員9名

▶審議テーマ・ターゲットの絞り込みの検討…意見交換（以下、主な話題）

「若い世代の巻き込み」を軸に

…きっかけづくりが課題か？ 若い世代を呼び込む企画案の検討など

…過去の取組 話題性高かったが、継続性や地域還元に欠けた「宮前重金属化計画」

…地域還元・地元とのつながりづくりが鍵

「産業振興」のイメージ

働き世代に活気、地域産業、地域貢献の取組で対価を得る、ソーシャルビジネス、作品販売拠点（たまり場）の設置

空き家・空き室活用、コミュニティカフェ、運営方法（運営資金獲得方法など）

「こまじいのうち」視察

11月17日㊦ 10:00～12:00 文京区本駒込「こまじいのうち」 出席委員8名

▶空き家を活用した「地域のたまり場」の先進事例視察

運営や立上げに関わる地域の方、担当者に直接、開設の経緯や運営状況など、お話も伺いました。特に立上げ当初の運営、現在の各団体やボランティア間の調整役として、地域福祉コーディネーターが大きな役割を果たしていることが分かった。

若い母親が大勢出入りするようになり、様々なイベント・企画が運営されていた。

現状の補助金・助成金等に頼った運営から脱却のため、2階にシェアオフィススペースを開設準備中だった。



内部見学



玄関前で集合記念写真

第4回（仮称）地域活性部会

12月2日㊦ 18:00～20:00 区役所4階第1会議室 出席委員10名

▶審議テーマ・ターゲットの絞り込みの検討…意見交換（以下、主な話題）

3つのテーマ・ターゲット（詳細11ページ参照）

…若い世代がターゲット 20代～40代 地域と接点が少ない世代

…異業種交流→地元でお仕事受注

地域で仕事するメリットの認知 地域資源の活用や異業種コラボなど

…隠れた人材の発掘→クラフト市開催

ものづくりしている人や教えられる人の発掘 発表・交流・販売の場の創出へ

▶区民会議フォーラムの企画に向けて

…若い世代の声を直接聞く場を目指す 特に20～40代、女性など

…地域でお友達・お仕事づくりをテーマに、モノ作りしている人や教えられる人を集める企画

第5回（仮称）地域活性部会

2月3日㊦ 18:00～20:00 区役所4階第1会議室 出席委員7名

▶部会名…決定は次回部会

みやまえ活性部会、プチビジネス部会、宮前名物部会 などの案が出た

▶フォーラム開催後の進め方・取組方向性のイメージ

…作品展示・販売の場づくり 公共施設・スペース、公園、商店のウィンドウ

…地域資源を活かした定期市 既存イベントのシリーズ化・相互連携

…その他 目に見えないサービス提供なども視野に 埋もれている人材の発掘

▶フォーラム分科会の企画内容・進め方

前半…参加者の自己紹介・作品紹介

後半…部会の構想（定期市等）の発表→意見交換

第5章 区民会議フォーラム

1 企画の概要

宮前区区民会議では、地域の皆さんに①審議調査活動を報告すること、②「区民会議」をもっと知っていただくこと、③区民会議の審議内容や取組状況に意見をいただき、参加していただくこと、の主に3つの目的で、「区民会議フォーラム」を毎年、年度末に開催しています。

今年度は、各専門部会でのこれまでの審議内容を踏まえた分科会を中心とした以下の様な企画を、企画部会や全体会の場で検討、決定し、開催しました。

平成29年2月1日
発行：宮前区役所企画課
TEL 044-856-3136
FAX 044-856-3119

みやまえ 区民会議だより 35号

第6期宮前区区民会議
区民会議フォーラム あなたの参加お待ちしています!!
3月11日 10:00~12:30 宮前区役所4階会議室 参加無料 事前申込み不要

区民会議のこれまでの検討成果について区民の皆さんのご意見をお伺いする場、共に考え・学ぶ場として開催します。区長の皆さんのご参加をお待ちしています。

プログラム(予定)

開会式 10:00~10:15 趣旨・プログラムの説明など

分科会 10:15~11:45

2つの専門部会による企画
お招きください。ご参加ください。

(仮称)地域福祉部会企画
多世代による地域支え合い ~認知症サポートから考える~
●「認知症サポーター養成講座」開催
参加者の皆さんと共に、認知症を巡る現状、適切な対応や支援を学びます。厚生労働省の取組に基づくプログラムです。
●企業担当者と共に、多世代で考える支え合い
区内企業による認知症の方への対応事例や取組についてお話を伺い、多世代で「地域で何ができるか」話し合います。
※講師には認知症サポーターの経、オレンジリングを贈ります。

(仮称)地域活性部会企画
地域で「お友達」「お仕事」探し
●異業種交流・お友達づくり
区内で物づくりや作品づくりをしている方、何かを教えている方などを集めて、お互いの活動を紹介、交流を深めます。
●区内でお仕事や作品発表、地域活性化の検討
互いの知識や技術を活かした仕事づくりや作品発表の場づくりを考えます。成功者のノウハウ等を伺う場も企画検討中です。

休憩 11:45~12:00

全体会 12:00~12:30 分科会ふり返り・区民会議の仕組みや取組のご紹介

●お問い合わせ先：宮前区役所企画課
電話：044-856-3136 FAX:044-856-3119 メール:69kikaku@city.kawasaki.jp
●「第6期区民会議のこれまでの討議経過」は裏面をご覧ください。

みやまえ区民会議だより 35号掲載の開催予告

開催日：平成29年3月11日（土）10:00~12:30

会場：宮前区役所4階会議室

内容：

1. 分科会…二つの専門部会がそれまでの審議経過を基に企画した90分の分科会

①多世代による地域支え合い～認知症サポートから考える～ （仮称）地域福祉部会企画

■認知症サポーター養成講座

認知症を巡る現状、適切な対応や支援を学ぶ。厚生労働省の取組に基づくプログラム

■企業担当者と共に、多世代で考える地域支え合い

区内企業の任市長の方や対応事例や取組についてお話を伺い、

多世代で「地域で何ができるか」話し合い

②地域で「お友達」「お仕事」探し （仮称）地域活性部会企画

■異業種交流・お友達づくりの場

区内で物作り、作品づくり、何かを教えている方の互いの活動・作品紹介、交流の場

■区内でお仕事や作品発表、地域活性化の検討

互いの知識や技術を活かした、仕事づくり、作品発表や販売の場づくりに何が必要か話し合い

2. 全体会…区民会議の紹介、分科会の振り返り等

3. 特別企画…区民会議委員セレクトによる宮前産のおやつ提供

2 開催結果

①全体の流れ

全体会（開会・導入） 大会議室

10:00～10:10

- ▶開会あいさつ：川田委員長、野本区長
- ▶趣旨・プログラム説明：影山副委員長



10:10～10:15 移動時間

分科会（部会ごとの企画） 大会議室＆第4会議室

10:15～11:45

- ▶多世代による地域支え合い～認知症サポートから考える（仮称）地域福祉部会企画 大会議室
詳細17ページ～
- ▶地域で「お友達」「お仕事」探し（仮称）地域活性部会企画 第4会議室
詳細19ページ～

11:45～12:00 休憩・移動

宮前おやつサービス（宮前ドーナッツ、有馬のどら焼き）

全体会（開会・導入） 大会議室

12:00～12:30

- ▶分科会報告：両部会長
- ▶全体意見交換：司会青柳副委員長
- ▶総括・閉会あいさつ：川田委員長



川田委員長の閉会あいさつ

②分科会 多世代による地域支え合い ～認知症サポートから考える～

企画・運営：(仮称) 地域福祉部会

会 場：宮前区役所4階大会議室

参 加 者：31名（区民会議委員・事務局を除く）

かわさき記念病院、認知症サポーターキャラバン・メイト、認知症家族会、セブン-イレブン・ジャパン、東急ストア、地域包括支援センター、商店街、野川中学校生徒会、民生委員児童委員協議会、一般参加者など

※男女・多世代、様々な参加者があった。

プログラム

10:15～

▶開会宣言：中里部会長

▶認知症についての講話など

導入・進行役：かわさき記念病院 細馬氏

講師：認知症サポーターキャラバン・メイト

西浦氏・佐藤氏

認知症家族会 岩田氏

11:15～

▶区内事業者の取組紹介

お話：セブン-イレブン・ジャパン 大川氏

11:30～

▶グループディスカッション

テーブル単位：1グループ6～8人程度

話題：講座の感想、私の経験や知っている事例、地域で何ができるかなど



セブン-イレブン・ジャパン大川氏の発表

その他：参加者には…

①講座の感想や評価等、受講アンケートで回答いただいた。

②認知症サポーターの証であるオレンジリングと区民会議作成の修了証が授与された。



区民会議オリジナルの講座修了証

参加者の評価・感想（受講アンケート、フォーラムアンケート回答より抜粋）

①評価

- ・ 講座内容については、理解度、満足度ともにマイナスの評価がなく、いずれも満足度が高かった。
- ・ 企画内容について、企業の取組を聞いたこと、多世代の視点や意見を聞いたことを評価するコメントがあった。
- ・ 企画全体については、「話合いの時間が充分でなかった」という意見が複数あり、その点について「少し不満」という意見が見られた。

②参加者感想・自由記入欄への記載より

- ・ 理論はわかりますが、地域で実際にどう対応すればいいのかが課題です。（70代男性）
- ・ 認知症は自分自身には関わりがないと考えていましたが、講座を受講して、身近な問題であり、自分のこととして考えていかなければと感じました。（30代男性）
- ・ 皆さんの意見を交換することが必要であり、重要だと改めて感じる事ができた。時間が足りなく感じました。（40代男性）
- ・ 認知症家族の気持ちについて、とても想像しやすくお話ししてくださったので、ありがたかったです。（20代女性）
- ・ 病気については勉強したが、具体的に対応している方の話が聞けて良かったです。（30代女性）
- ・ 認知症に対する理解が以前より深まりました。スーパーとして、見守り活動にどのように参加すべきか、何ができるかを考えていきたい。（不明）
- ・ セブン-イレブンの方が来ていたので、このような機会があり、意見交換ができたのは、大変ためになりました。（30代男性）

③その他

- ・ 区民会議について「名前だけ知っていた」「知らなかった」という参加者が半数近くおり（フォーラムアンケート）、これまでになかった新たな参加者が得られたと考えられる。

③分科会 地域で「お友達」「お仕事」探し

企画・運営：(仮称) 地域活性部会

会 場：宮前区役所4階第4会議室

参 加 者：29名（区民会議委員・事務局を除く）

※内、女性20名

※40代が最も多く、20代～70代まで幅広い参加があった。（参加者アンケート）

※アクセサリーや小物、布製品などの様々な作品作家や、カラーセラピストや資格認定などの講師、地域まちづくり活動の参加者、地域イベントの主催者・事務局関係者など多様な参加者が集まった。

プログラム

10:15～

▶開会宣言・部会が目指しているもの：佐藤部会長

部会でのこれまでの討議内容、「みやまえクラフト市構想」などを説明

10:20～

▶自己紹介・アピール

参加者が一人数分で、作品・特技・商売等の発表

※作品を持参した作家の方も多かった

※参加者多数のため、事前想定以上に時間がかかってしまった

11:25～

▶意見交換「地域で趣味や技能を活かして人とつながるには？」



自己紹介の様子



互いの作品に興味津々

※分科会終了後、休憩時間の間にも互いに名刺交換したり、交流をする参加者の姿が見られた。

参加者の評価・感想・意見（当日の記録、受講アンケート、フォーラムアンケート等より抜粋）

①評価

- ・ 地域で活躍されている方々の活動内容など知る事ができてよかったです。
- ・ 多岐にわたる業種の方とのふれあいがあり、面白い。
- ・ 意見交換の時間が少なかったのが残念でしたが、活発な話し合いができた。
- ・ 自己紹介の個々のアピールでスキルがわかり、うまく繋がる方々ができると思う。
- ・ 自己紹介が一人一人長く、ゆっくりお話をする時間が少なかったです。もっと深いところまで交流したいと思いました。
- ・ 内容やねらいはとても良いものでしたが、時間が少なすぎて交流や解決案等につながらなかったのが残念です。

②今後への提案・要望・意見等

- ・ いただいたご意見のフィードバックを。
- ・ 今日確認した作品の発表の場づくり、情報発信、子育て世代の応援等の課題を今後の活動につなげていただきたいです。ぜひ、形にしてください！
- ・ いろんな方と出会えて、ためになりました。こういった機会を増やしていきたいです。
- ・ 製作しても販売する場が限られていましたが、参加することで、近隣の地域でも販売する機会があることがわかりました。
- ・ 手さぐりの活動の中で、こういう会を重ねていく事はとても大切だと思いました。
- ・ 素敵な取組・イベントをもっと広く知ってもらえるよう広報してもらいたい。
- ・ 宮前区内でも様々なイベントが沢山開催されている一方、今日集まった方々のような手に職があったり、それを披露する場を求めている人も多いと思います。この両者をマッチングするサイトや情報共有できるシステムがあるとWIN-WINな関係ができるのではないかと思います。
- ・ 区役所の掲示板、駅の掲示板、FACEBOOKの実名制での発信があれば、あとでチェックできてありがたいです。藤沢市がFACEBOOKやっていて参考になると思います。年一表彰などして、特別なものは区役所から発信して観光促進になれば良いですね。
- ・ この1回で終わらず、継続して開催してほしいです。
- ・ 今日参加の方と今後もつながれるツールがほしい。
- ・ 参加者の名簿的なものが欲しい。
- ・ 北部地域で活動できる場所をもっとつくりたい。知りたい。活性化に期待・希望。

③その他

- ・ 区民会議について「名前だけ知っていた」「知らなかった」という参加者が半数近くおり（フォーラムアンケート）、これまでになかった新たな参加者が得られたと考えられる。

第6章 そのほかの活動報告

1 「みやまえ区民会議だより」の発行

区民会議の周知広報を目的とし、審議状況等を掲載した「みやまえ区民会議だより」を発行し、町内会・自治会を通しての回覧や行政施設内での配布などによりPRしました。

■第34号 平成28年8月1日発行号 A 4版4ページ

掲載内容：区民会議活動開始、区民会議の流れ、委員紹介、
第5期宮前区区民会議の提案、など

■第35号 平成29年2月1日発行号 A 4版2ページ

掲載内容：専門部会調査審議経過、区民会議フォーラム予告

■第36号 平成29年3月31日発行号 A 4版2ページ

掲載内容：区民会議フォーラム速報



みやまえ区民会議だより 34号 1面

2 「区民会議交流会」への参加

平成29年2月6日(月)、川崎市総合福祉センター エポックなかはら(中原区)にて、市内7区各区の区民会議委員が集まり、取組状況や運営方法の情報交換を行うとともに、相互の連携を深めることで今後の区民会議の発展につなげることを目的に「区民会議交流会」が開催されました。

全市から79名が参加、宮前区からも15名が参加しました。

資料編

1 抽出課題・審議テーマ希望のまとめ

第2回準備部会（平成28年7月12日開催）でまとめられた、それまでに抽出された地域課題から、各委員の希望する審議テーマを第2希望まで提出いただき、まとめた資料を再編集しました。

◎＝第1希望の意見 ○第2希望の意見

※分野・分類は委員自身によるもので、分野横断的な審議テーマ案も多かった。

分野：A	分類：交通	審議テーマ：交通インフラの整備
◎バス会社との連携によるバス便の向上。例：宮崎台までのルート。豊かな高齢者にはバス代を安くしなくてもよい。 ◎コミュニティバスも含めた拠点病院・区役所等への交通インフラ整備、鷺沼駅周辺の再開発に合わせた政策提案 ○ベッドタウンとしての宮前区の交通便利・住みやすい利点追及		
分野：A	分類：防災	審議テーマ：防災意識の向上
◎いつ発生してもおかしくない災害に対処する心構えづくり。「防災いろはカルタ」の作成など、幅広い層に防災意識を ◎災害時の衣食住。要援護者への対応・支援（認知症や障がい者、乳幼児など）。被災地の事例を学ぶテキストの作成 ○電気、水道が無い時代の暮らしをヒントにアウトドア型防災訓練。若い人のアイデアを盛り込むと同時に、昔の生活を子どもたちに語る（火、自然、災害時の助け合いなど）		
分野：A	分類：住環境	審議テーマ：住環境の整備
◎馬絹付近は全般的に暗いと物流関係のドライバー等から聞いた ○健康寿命を延ばすための楽しく歩くコースの整備。車の少ない間道こそウォーキングに最適。目的地の表示や、トイレの整備など楽しさの演出。横浜では万歩計を配り目標達成に賞を出すなど積極的に行っている		

分野：B	分類：地域福祉	審議テーマ：地域包括ケアシステムの構築・機能化
◎重要度を増すご近所の助け合い。地域包括ケアの「互助」の精神を地域で熟成させていく方法 ◎地域包括ケアシステムへの区民の意見や知識が必要。速やかな運営を可能にする ◎子育て、障害者・介護・貧困等にかかわる情報の一元化→冊子の作成 情報を発信、悩みや問題解決への一助とする ◎区役所から離れた地域での拠点づくり。「地域住民相互のつながりが大切」をベースにした「地域住民が深くつながり、行政とも連携のとれる地域包括ケアシステム」 ○地ケアについて学び、住民は何ができるのか検討する。地域ごとにやり方や担い手は異なるかもしれない ○貧困問題について区の現状調査。食べること、教育のことなどの格差を無くす取組		
分野：B	分類：高齢者支援	審議テーマ：認知症、引きこもり、健康寿命等の高齢者課題
◎現在健康寿命70歳、平均寿命80歳と言われる。その差10年を縮めていく取組を考える ○独居または高齢者世帯でもくらしにリスクを負わない安全な環境づくり。「高齢者110番」ステッカーの製作、外出する高齢者の支援体制を整える		
分野：B	分類：子育て支援	審議テーマ：子育て・孫育て
◎考えるほどにわからなくなる。可能性を探っていきたい		

分野：C	分類：産業振興	審議テーマ：働く環境づくり、起業支援
○空き家、空き店舗を利用し、働きながら世代間交流、人材活用もできる場所づくり		
分野：C	分類：魅力発信	審議テーマ：区への愛着強化
<p>◎ふるさとと思える様々な宮前独自の良さを創り出す仕掛けづくり</p> <p>◎「情報発信が乱開発を招く」と意見もあったが、神社仏閣・遺跡などはその価値を発信する事を止めてしまうと衰退・消滅する恐れがある。住民や区外の人達にも価値を知ってもらう事が重要</p> <p>◎「人が好き、緑が好き、まちが好き」PR。区内の川崎市まちなみ50選、自治会行事、区内の癒しスポット等の紹介</p> <p>○地域への愛着心の醸成。災害時などに大いに発揮される。その魅力発信は重要と考える</p>		
分野：C	分類：魅力発信	審議テーマ：区内外への魅力発信
○区内へバスツアーの充実等教育的効果も考えた情報発信。区外へ魅力発信ネットワークの展開（第5期提案の充実・拡大）		

分野：D	分類：世代間交流	審議テーマ：世代間交流の場・ひとづくり
<p>◎世代間交流の場所、気軽に立ち寄れる場所が区内には点在している。交通の利便を考え、核となる拠点（区役所周辺）を作り、豊富な区内の人的資源を活かす環境づくり</p> <p>◎交流の場としての既存の公共施設等の利用・開放の偏在。新しい人材の発掘</p> <p>○多世代が集える場、仕組みを構築、人材育成する機関をネットワーク化</p> <p>○高齢者や子育て中の若い人たち、児童などが互いに見守り見守られる交流の場が常時開放されていけば…</p> <p>○住民同士のつながり、転入者とのつながり強化</p>		
分野：D	分類：地域コミュニティ	審議テーマ：地域のつながり強化
<p>◎地域包括ケアを成功させるために互助が可能となるコミュニティ。</p> <p>◎「人手」の集まり方。日ごろの交流や行事時のチームワークで暮らしやすさを住民同士で盛り上げていく</p> <p>例：お手伝いカフェ、ボードゲームカフェ、子ども食堂、映像制作、逃走中ごっこ etc.</p> <p>○地域のつながりを生み出す「ルール」「ロール」「ツール」の不足。関係づくりのインセンティブの不足</p> <p>○個々の防災意識の向上、住民同士・地域のつながり。災害が起こる前にさまざまな形での地域のつながりを構築</p> <p>○誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続ける為に、防災ネットワークの構築、安心、安全なまちづくり</p>		

分野：E	分類：その他	審議テーマ：地域の合理的課題の把握・対応
<p>◎「継続的な議論が必要なテーマ」。新総合計画素案の「宮前区の課題認識」は寂しい→区民会議で検討・調査・実現</p> <p>○交通インフラなど市への提案となるようなことも、どのようにすれば区民会議で提案できるようになるのかを考える</p>		
分野：E	分類：その他	審議テーマ：過去の区民会議テーマの検証
<p>◎過去の区民会議提案の結果と原因の調査・究明。区民会議のあり方や行政のフォロー体制。本当に重要な課題が見逃されてこなかったかも検討</p> <p>○過去テーマの実効性・有効性を検証する機能。本来の役目ではないが、PDCAサイクルを回す仕組みは必要</p> <p>○過去の提案の再検証。区民の認知。過去提案の拡大、展開の可能性</p>		
分野：D	分類：その他	審議テーマ：5期までの提案の継続
<p>○5期の提案がどのように進展しているのかを知りたい</p> <p>○魅力発信について、取り組みが途絶えてしまうと懸念。地域の魅力を地域の人々が知ることで、休日も地域で楽しむ人が増え、やがては商業活動等も活発化し、ただの東京のベッドタウンになる事を防ぐことにもなる。</p>		

2 第6期宮前区区民会議委員名簿

役職	氏名	新/再	部会	選出区分 分野 推薦団体
委員長	川田 和子	再任		団体推薦①防災・地域交通 宮前区自主防災組織連絡協議会
副委員長	青柳 和美	再任	(仮称) 地域福祉部会	区長推薦
	老門 聰子	新任		団体推薦③子育て・教育 宮前区子ども・子育てネットワーク会議
部会長	中里 文雄	再任		団体推薦③子育て・教育 宮前区民生委員・児童委員協議会
	椿 雅美	新任		団体推薦③子育て・教育 宮前区地域教育会議
	砂川 徹夫	新任		団体推薦⑤産業・まちの活力 宮前区商店街連合会
	中村 布佐子	新任		団体推薦⑥文化・観光 宮前区文化協会
	滝本 久美	再任		団体推薦⑧地域特性 みやまえ情報ラボ
	大久保 正克	新任		公募
	葛西 育子	再任		区長推薦
	小田 育子	再任		区長推薦
副委員長	影山 亥史郎	新任	(仮称) 地域活性部会	団体推薦④自然・生活環境 グリーンフォーラム21みやまえ世話人会
	老門 泰三	新任		団体推薦②福祉・健康 社会福祉法人宮前区社会福祉協議会
	大木 次郎	再任		団体推薦②福祉・健康 宮前区スポーツ推進委員会
	山田 桂	再任		団体推薦⑦地域組織・まちづくり 宮前区全町内会・自治会連合会(宮前地区)
	黒澤 克實	再任		団体推薦⑦地域組織・まちづくり 宮前区全町内会・自治会連合会(向丘地区)
	田辺 洋一郎	再任		団体推薦⑧地域特性 宮前区まちづくり協議会
	山部 清美	新任		公募
	荒川 洋子	新任		公募
部会長	佐藤 貴房	新任		公募

参 与 *五十音順・敬称略・平成28年4月1日現在

市議会議員 浅野 文直 石川 建二 石田 康博 織田 勝久 添田 勝
 田村 伸一郎 矢沢 孝雄 山田 晴彦 渡辺 あつ子
 県議会議員 飯田 満 佐々木 由美子 持田 文男

事務局

宮前区長	野本 紀子	副区長	堤 健一郎
総務課長	福嶺 傑	企画課長	高石 佳明
生涯学習支援課長	吉越 厚善	区民サービス部長	小佐野 晃
向丘出張所長	小林 直樹	保健福祉センター所長	益子 まり
保健福祉センター副所長	池田 稔郎	保健福祉センター担当部長(地域みまもり支援センター担当)	松浦 和子
道路公園センター所長	小林 淳一	企画課企画調整担当係長	小山 貴志
企画課まちづくり支援担当係長	米塚 正樹		

第6期宮前区区民会議委員の紹介

任期：平成28～29年度
 男性12名 女性8名
 団体推薦13名 公募4名
 区長推薦3名
 新任委員10名 再任委員10名

①お住まいの地域
 ②選出元
 ③区内のお薦めスポット
 ④区民会議での抱負

氏名

川田 和子
 かわたのかずこ
 委員長

再任
 ①養生ケ丘
 ②宮前区自主防災組織連絡協議会
 ③緑多い公園
 ④自分たちのまちを、自分たちで住みやすいまににする。区役所はその役割を持って協力する。6期委員は生活者の立場から検討してまいります。

再任
 ①養生ケ丘
 ②宮前区スポーツ推進委員会
 ③多摩丘陵の里山風景
 ④前期はくらし部会での高齢者問題大変勉強になりました。今期はどのような課題になるか楽しみです。

再任
 ①野川
 ②宮前区民生委員、児童委員協議会
 ③歴史跡・影向寺及び緑樹高層遊歩群
 ④『安心していつまでも住みたいまち』を住民と行政が連携して作る、地域包括ケアシステム構築のための地域拠点を作られたらと思います。

再任
 ①野川
 ②宮前区民生委員、児童委員協議会
 ③歴史跡・影向寺及び緑樹高層遊歩群
 ④『安心していつまでも住みたいまち』を住民と行政が連携して作る、地域包括ケアシステム構築のための地域拠点を作られたらと思います。

再任
 ①野川
 ②宮前区民生委員、児童委員協議会
 ③歴史跡・影向寺及び緑樹高層遊歩群
 ④『安心していつまでも住みたいまち』を住民と行政が連携して作る、地域包括ケアシステム構築のための地域拠点を作られたらと思います。

再任
 ①野川
 ②宮前区民生委員、児童委員協議会
 ③歴史跡・影向寺及び緑樹高層遊歩群
 ④『安心していつまでも住みたいまち』を住民と行政が連携して作る、地域包括ケアシステム構築のための地域拠点を作られたらと思います。

再任
 ①野川
 ②宮前区民生委員、児童委員協議会
 ③歴史跡・影向寺及び緑樹高層遊歩群
 ④『安心していつまでも住みたいまち』を住民と行政が連携して作る、地域包括ケアシステム構築のための地域拠点を作られたらと思います。

再任
 ①野川
 ②宮前区民生委員、児童委員協議会
 ③歴史跡・影向寺及び緑樹高層遊歩群
 ④『安心していつまでも住みたいまち』を住民と行政が連携して作る、地域包括ケアシステム構築のための地域拠点を作られたらと思います。

再任
 ①野川
 ②宮前区民生委員、児童委員協議会
 ③歴史跡・影向寺及び緑樹高層遊歩群
 ④『安心していつまでも住みたいまち』を住民と行政が連携して作る、地域包括ケアシステム構築のための地域拠点を作られたらと思います。

再任
 ①土橋6丁目
 ②宮前区社会福祉協議会
 ③坂をアクセントに広がる緑
 ④ハンデいの有無にかかわらず気軽に声を掛け合う優しいまち、自然と緑を活かし楽しく散歩のできるまち、こんなまちを目指したいものです。

再任
 ①土橋6丁目
 ②宮前区子ども子育てネットワーク会議
 ③介護予防げざし公園緑地盛ん！
 ④子ども達が「私の故郷宮前区は…」と胸をはって語るまち、誰もが最後まで住み続けたいと思えるまちづくりを目指したい。

再任
 ①平1丁目
 ②宮前区地域教育会議
 ③自然が豊かな「とんちり谷戸」
 ④子育てを通じ自然が豊かで暖かい癒しい地域、人のいる宮前区が大好きになり「ずっと住み続けたい宮前区」を目指しがんばります。

再任
 ①馬絹
 ②宮前区商店街連合会
 ③東高根森林公園
 ④住民同士の顔が見える町内会役別をたはせるようにする。家庭や町内の異変に気づきやすい配達員等の協力も必要。

再任
 ①馬絹
 ②宮前区商店街連合会
 ③東高根森林公園
 ④住民同士の顔が見える町内会役別をたはせるようにする。家庭や町内の異変に気づきやすい配達員等の協力も必要。

再任
 ①みやまえま情報ラボ
 ②目黒遊歩場・森のある公園
 ③中であて、よこ、ななめの関係。人や自然が互いの宮前区、探検心があるのが楽しみです。

再任
 ①神木本町5丁目
 ②公募
 ③秋の東高根森林公園、東屋付近
 ④小さな声を大きく響ける、おいしい、楽しい、コミュニケーションづくりを目的し、新しい発見と研鑽に努めていきたいです。

再任
 ①馬絹
 ②公募
 ③馬絹神社・馬絹古墳・影向寺
 ④住毛街に隠された、古代から続く歴史。意外と知られていないまちの魅力を頼しんでもらえるために、出来ることを考えたいです。

再任
 ①馬絹
 ②宮前区商店街連合会
 ③東高根森林公園
 ④住民同士の顔が見える町内会役別をたはせるようにする。家庭や町内の異変に気づきやすい配達員等の協力も必要。

再任
 ①馬絹
 ②宮前区商店街連合会
 ③東高根森林公園
 ④住民同士の顔が見える町内会役別をたはせるようにする。家庭や町内の異変に気づきやすい配達員等の協力も必要。

再任
 ①養生3丁目
 ②宮前区全期会・自治連合会（向丘地区）
 ③歴史と緑の里、影向寺と馬絹古墳
 ④宮前区が抱える課題を様々な視点から協議、分類、整理し、区長経団地区民へ報告。共通課題・対策の認識を持って住みよいまちづくりに前進する。

再任
 ①みやまえま情報ラボ
 ②目黒遊歩場・森のある公園
 ③中であて、よこ、ななめの関係。人や自然が互いの宮前区、探検心があるのが楽しみです。

再任
 ①神木本町5丁目
 ②公募
 ③秋の東高根森林公園、東屋付近
 ④小さな声を大きく響ける、おいしい、楽しい、コミュニケーションづくりを目的し、新しい発見と研鑽に努めていきたいです。

再任
 ①馬絹
 ②公募
 ③馬絹神社・馬絹古墳・影向寺
 ④住毛街に隠された、古代から続く歴史。意外と知られていないまちの魅力を頼しんでもらえるために、出来ることを考えたいです。

再任
 ①馬絹
 ②宮前区商店街連合会
 ③東高根森林公園
 ④住民同士の顔が見える町内会役別をたはせるようにする。家庭や町内の異変に気づきやすい配達員等の協力も必要。

再任
 ①馬絹
 ②宮前区商店街連合会
 ③東高根森林公園
 ④住民同士の顔が見える町内会役別をたはせるようにする。家庭や町内の異変に気づきやすい配達員等の協力も必要。

再任
 ①真有馬2丁目
 ②宮前区まちづくり協議会
 ③有馬源泉温泉
 ④提案後の実現性を考えるあまり小さなテーマを掲げることは出来るだけ避け、区民の生活に直結した問題を検討したいと思えます。

再任
 ①みやまえま情報ラボ
 ②目黒遊歩場・森のある公園
 ③中であて、よこ、ななめの関係。人や自然が互いの宮前区、探検心があるのが楽しみです。

再任
 ①宮前平2丁目
 ②公募
 ③等覚院辺りの四季の移ろい
 ④区民会議が、ヒトとモノとコトを活性化できるコミュニティ・デザインを作り上げていく一助を担えれば幸いです。

再任
 ①五所塚2丁目
 ②区長推薦
 ③東高根森林公園、とんちり谷戸
 ④20年以上子育て支援のボランティアをしています。親子が子育てしやすい、楽しく住める宮前区を目指したいと考えています。

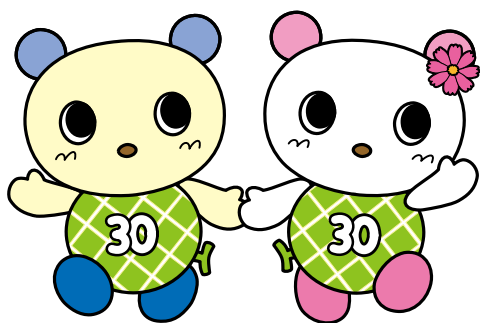
再任
 ①宮崎
 ②区長推薦
 ③青少年の家庭の視・通訳・見直し
 ④高齢者や子どもがより住みやすいまちにするための具体的な方策を講じたいです。現在広く関心をもたれている防災についても同様です。

再任
 ①馬絹
 ②宮前区商店街連合会
 ③東高根森林公園
 ④住民同士の顔が見える町内会役別をたはせるようにする。家庭や町内の異変に気づきやすい配達員等の協力も必要。



区民会議委員の区内お薦めスポット
 【3票】...馬絹神社・馬絹古墳・影向寺／東高根森林公園
 【2票】...とんちり谷戸／麓沼北公園（焼天山）／緑森のある公園／斜面緑地・多摩丘陵の里山風景／
 【1票】...尾根区境の眺望／北都市境の公園／有馬源泉温泉／冒険遊び場／等覚院周辺／植木の里／青少年の家周辺

ミヤマエキョウダイ
宮前兄妹



第6期宮前区区民会議 中間報告書

発行 第6期宮前区区民会議
編集 宮前区区民会議事務局（宮前区役所企画課）
所在地 川崎市宮前区宮前平2-20-5
でんわ 044-856-3136
FAX 044-856-3119
メール 69kikaku@city.kawasaki.jp